



学校のこれから通信 (高森台中学校区) No.2

(発行) 令和8年3月23日
春日井市教育委員会事務局 学校教育課
TEL : 0568-85-6149
Mail : gakko@city.kasugai.lg.jp

市では子どもたちにとってより良い教育環境を実現していくため、坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台の5つの中学校区にある学校について、学校の統合に向けた検討を進めています。

前号では、高森台中学校区の各学校の児童生徒数の現状や市の考え方、これまでの意見交換会の内容などについて掲載しました。今号では、高森台中学校区での次回の意見交換会をご案内します。また、他中学校区の状況について、ニュータウン地区の中学校区で開催した意見交換会の内容をご紹介します。



前号はこちらから



お知らせ



高森台中学校区 第3回意見交換会を開催します！

- 1 日時 令和8年4月25日(土) 午後2時から午後4時まで
- 2 場所 東部市民センター 3階 多目的室
- 3 対象者 高森台中学校区の各学校の児童生徒の保護者、未就学児の保護者及び地域にお住まいの方
- 4 内容 高森台中学校区と隣接する中学校区との学校統合に向けた検討について
 - (1) 隣接する中学校区との学校統合に向けた検討についての説明・質疑応答
 - (2) 参加者どうしによる意見交換(自由参加)

参加者どうしによる意見交換とは・・・

皆様の率直な思いをお話いただき、共有する時間をつくるため、1グループ5人～7人で円になり、学校の統合に関するテーマなどについて、参加者どうしで自由に発言します。グループには市職員が入り、進行などを行います。皆様の思いをぜひお聞かせください。



お子さま同伴での参加も可能です。

託児もご利用いただけます。

※ 託児の利用を希望される方は、4月22日(水)までに学校教育課までご連絡ください。

お子さまの安全確保の観点から、申し込み期限後の託児の対応はできかねますのでご了承ください。

他中学校区の状況について

石尾台	2月11日(水・祝)に保護者を対象に第3回意見交換会を開催しました。 4月25日(土)午前10時から、保護者、地域にお住まいの方を対象に第4回意見交換会を開催します。
藤山台	3月1日(日)に保護者、地域にお住まいの方を対象に、藤山台中学校区と岩成台中学校区の合同の意見交換会を開催しました。会の中で参加者どうしの意見交換を行い、様々な意見をいただきました。
岩成台	
坂下	「坂下中学校区における学校統合に向けた基本方針」の策定を進めており、3月11日(水)まで基本方針(中間案)に対する市民意見の募集(パブリックコメント)を実施しました。結果は、後日、市ホームページ等で公表します。

○石尾台中学校区における第3回意見交換会(2月11日開催)

昨年12月に開催した石尾台中学校区の第2回意見交換会で「保護者の声をもっと聞いてほしい。」という意見がありましたので、石尾台中学校区の保護者を対象とした第3回意見交換会を開催しました。参加者数は12人でした。説明内容は第2回意見交換会と同様に、石尾台中学校区の児童生徒数推計やアンケート結果、過去に開催した意見交換会のご質問を紹介した上で、「石尾台中学校区は中学校区内の小学校を統合した場合でも、令和22年度ではクラス替えができない学年があり、適正規模の課題の解決とはならないことから、隣接する中学校区を含めた学校統合に向けて検討を進める。」という市の考えをお示しました。

意見交換会での主な意見

- ・今回の意見交換会は、第2回意見交換会の内容とほとんど変わっていない。具体的な案を市から示さないと同じ人が同じ意見を述べるだけの場になり、建設的な議論にならないと思う。
- ・保護者の多くは自分ごとだと捉えていないので、具体的な案を示すなどすれば多くの方が参加してくれると思う。
- ・今回の意見交換会はもっと気楽なものであると思っていた。参加者で円になって意見を出し合うなど、気軽に意見できる環境を作ってほしい。

○藤山台中学校区と岩成台中学校区合同の第3回意見交換会(3月1日開催)

第2回意見交換会で「藤山台中学校区と岩成台中学校区の学校の統合を検討する。」という市の考えをお示しました。それを踏まえ、藤山台中学校区と岩成台中学校区の方にそれぞれの考えや思いを知っていただくため、第3回意見交換会を両中学校区合同で開催しました。参加者数は52人でした。

会の前半では、藤山台中学校区と岩成台中学校区の児童生徒数推計やアンケート結果、これまでに開催した意見交換会のご質問を紹介した上で、「中学校は、藤山台中学校と岩成台中学校の統合に向けて検討を進める。小学校は、藤山台小学校・岩成台小学校・岩成台西小学校の3校の統合に向けて検討を進める。」という市の考えをお示しました。

会の後半では、1グループ5人から7人で円になり、テーマごとに参加者どうしによる意見交換を行いました。意見交換は自由参加で行い、参加者数は38人(藤山台中学校区19人、岩成台小学校区8人、岩成台西小学校区8人、その他の小学校区3人)でした。

参加者どうしによる意見交換での主な意見

【テーマ1】 統合する場合、新しい学校に望むこと

- ・保護者と地域、学校が一緒になって学校づくりをしていきたい。
- ・英語に特化する授業や手に職がつくような知識を学ぶ授業を導入するなど、魅力ある学校づくりが必要。
- ・体育館が大きい方がよい。そうすると部活動も活発になり、子どもたちが楽しく過ごせると思う。



【テーマ2】 統合する場合、心配なこと

- ・学校が遠くなることで、登下校が不安になる。通学の見守りの体制など安全をどう確保するのか。
- ・学校の跡地はどうなるのか。また、子どもの家は統合しても今と同じように利用できるのか。
- ・児童生徒数推計から、仮に今回統合したとしても、その先にまた統合が必要になるのではないか。ニュータウン全体での市の考えが必要になるのではないか。



【テーマ3】 統合する場合、新しい学校の場所の考え方

- ・岩成台中学校と岩成台西小学校の土地で小中一貫校ができればよい。
- ・改めて校区の見直しを図り、一番近いところに通うことにすればよい。

学校の適正規模や適正配置に関する市の基本的な考え方や、これまでに実施したアンケート結果及び意見交換会の会議録を市ホームページ(右に記載のQRコード)に掲載しています。

